

パーソントリップ調査の結果ポイント

1. パーソントリップ調査の概要

調査時点／調査日	平成 20 年 10 月～12 月／火曜日から木曜日までの平日の 1 日間（午前 3 時から翌日の午前 3 時までの 24 時間）
調査対象地域	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県全域 茨城県南部（土浦市、つくば市、取手市、牛久市等）
調査内容	調査対象地域で発生した、平日 1 日間のトリップ数（※）を性別、年齢別、目的別（15 区分）、交通手段別等に調査したもの

※トリップ数：人がある目的で起点から終点に移動した数

2. 今回の集計の概要

目的の種類	「食事・社交・娯楽」、「観光・行楽・レジャー」
集計対象トリップ	調査対象地域内から横須賀市、鎌倉市、逗子市、葉山町、三浦市に着地したトリップ数
集計単位	市区町村単位で集計 横須賀市はより細かい区域（追浜、久里浜等の地区）でも集計

3. 横須賀市・三浦半島市町の着トリップ数

（1）目的ごとのトリップ数

	食事・社交・娯楽	観光・行楽・レジャー	総計
横須賀市	32,921 (4%)	8,176 (1%)	796,825 (100%)
三浦半島市町	62,457 (4%)	25,660 (2%)	1,420,551 (100%)

（2）出発地域別内訳

「食事・社交・娯楽」目的	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市は市域内トリップが 84%であり、他市町と比べて市域内トリップが多い。 自市を除く、三浦半島内トリップと比べ、三浦半島外からのトリップが多いのは横須賀市と鎌倉市のみ。
「観光・行楽・レジャー」目的	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市は市域内トリップが 57%であり、他市町と比べて市域内トリップが多い。 横須賀市と逗子市は市域内トリップが多く、他市町は三浦半島外からのトリップが多い。

4. 三浦半島内の移動

- (1) 「食事・社交・娯楽」目的の横須賀市着トリップの 84%は市内トリップである。三浦半島市町からの着トリップはそれぞれ 1 %程度である。三浦半島 5 市町外からの着トリップは 10%となる。
- (2) 横須賀市は、日常生活における「食事・社交・娯楽」目的の中心ではあるが、「観光・行楽・レジャー」目的の場所ではないことが分かる。
- (3) 「観光・行楽・レジャー」目的で鎌倉市から横須賀市へのトリップ数は「0」。鎌倉市からの観光客の取り込みは伸びしろがある半面、困難な状況である。

5. 三浦半島外からの来訪

- (1) 「食事・社交・娯楽」目的でトリップ数が多いのは、
1 位 横浜市金沢区 2 位 横浜市西区 3 位 横浜市磯子区
- (2) 「観光・行楽・レジャー」目的でトリップ数が多いのは、
1 位 横浜市金沢区 2 位 横浜市戸塚区 3 位 横浜市港南区

6. 横須賀市着トリップの男女比

- (1) 「観光・行楽・レジャー」目的では男性の割合が高い。
- (2) アンケート調査において、市外からの観光訪問経験が多かったのは男性であり、同様の結果となった。

7. 横須賀市着トリップの年齢別傾向

- (1) 「観光・行楽・レジャー」目的では、三浦半島内からは 30～40 代のトリップが多く、三浦半島外からは子どもから 30 代までのトリップが多い。

8. 横須賀市着トリップの交通手段の傾向

- (1) 「観光・行楽・レジャー」目的において、三浦半島内からは 79%が「車」、三浦半島外からは 47%が「鉄道」で 48%が「車」の利用である。
- (2) 鎌倉市への「観光・行楽・レジャー」目的での来訪は「鉄道」が 40%となる。
- (3) 横須賀市への交通手段は車の利用が多く、鎌倉市へは鉄道の利用が多い。

9. 市内ゾーン別の着トリップ数

- (1) 「食事・社交・娯楽」目的では大滝町への訪問が多い。
- (2) 「観光・行楽・レジャー」目的では久里浜や走水、秋谷への訪問が多い。
- (3) 「観光・行楽・レジャー」目的では市内、三浦半島内外いずれも久里浜への訪問が多い。
- (4) 「くりはま花の国」や「ペリー公園」等、アンケート調査での訪問経験が多く出ている地域と重なる。